

アプローチ（行程表）

現地（調査地）に入るまでの交通機関や予防接種などについて記しておきたいと思う。

当初の予定では、フィリピンでの滞在はなかった。飛行機のエンジントラブルのために足止めを食ったわけである。また、ザンビア滞在も、荷物がケニアから届くのを待つというハプニングが生じ、予定外の滞在日数を使ってしまった。

日 程	ル ー ト
6月24日(金)	大阪――→東京（国鉄ドリームバス）
25日(土)	日本(成田)――→フィリピン(マニラ)(パキスタン航空)
26日(日)	マニラ滞在
27日(月)	マニラ――――
28日(火)	――→パキスタン(カラチ)
29日(水)	カラチ滞在
30日(木)	カラチ――――
7月 1日(金)	――→ケニア(ナイロビ)
2日(土)	ナイロビ――→ザンビア(ルサカ)（ケニア航空）
3日(日)	
	ルサカ滞在
6日(水)	
7日(木)	ルサカ――→チンゴラ（バス）
8日(金)	チンゴラ――→カスンバレサ（車）＜ザイール入国＞
9日(土)	カスンバレサ――→ルブンバシ（トラック）
10日(日)	
	ルブンバシ滞在
13日(水)	
14日(木)	ルブンバシ――→カセンガ（トラック）
15日(金)	カセンガ――――
16日(土)	――→ブエトー（船）

プエトーから二日かけてカサマ村に辿り着いた。この村の首長がバテンボを統轄しているので、キャンプへ行く許可をもらう。偵察隊が出会ったバテンボと異なるキャンプに案内された。日本を出発して25日目であった。

7月	17日(日)	プエトー滞在
	18日(月)	プエトー――→チャンペレレ (徒歩)
	19日(火)	チャンペレレ――→カサマ (徒歩)
	20日(水)	カサマ――→バテンボキャンプ (徒歩)
	21日(木)	
		バテンボキャンプ
8月	7日(日)	
	8日(月)	バテンボキャンプ――→カサマ (徒歩)
	9日(火)	
		カサマ滞在
	11日(木)	
	12日(金)	カサマ――→チャンフブ (徒歩)
	13日(土)	チャンフブ――→プエトー
	14日(日)	プエトー――――
	15日(月)	――――(船)
	16日(火)	――――→カセンガ ―――→ルブンバシ (トラック)
	17日(水)	ルブンバシ 隊解散
		両隊員とも、ルブンバシ〜ルサカ〜ナイロビを経て、 9月6日帰国する。 尚、ルブンバシ〜ルサカは、8月24日の週一便の飛行機を使う。

予防接種として、コレラ・種痘・黄熱病・破傷風の計4種類の注射を受けたことを付記しておきたい。